

話し言葉と書き言葉のちがいや特徴を調べて、まとめよう。

- 1 教科書を読み、話し言葉と書き言葉のちがいやそれぞれの特徴について、わかつた」とを書きまとめましょう。

ステップ1 (教科書を見てやってみよう)

- () 声の調子、間の取り方などで気持ちを表すことができる。
- () こそあど言葉で表すことができる。
- () 内容を整理して、見直すことができる。
- () だれがいつ読むのかが分からない場合がある。
- () 主語を明らかにしたり、誤字がないようにしたりするなどの注意が必要。
- () 語順がないことがある。
- () ふつう、共通語で書き、語順や構成を整える。
- () 文字が残る。
- () 相手に応じて、言葉づかい(敬語を使うかどうか、方言か共通語か)を選ぶ。

2 次のカードは、話し言葉と書き言葉のどちらの特徴を表しているでしょう。()に①か②の番号を書きましょう。

① 話し言葉 ② 書き言葉

